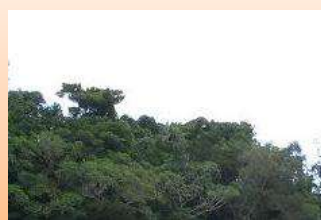


【事業者編：事例⑬】

(株)宮里

- ・所在地：沖縄県名護市
- ・資本金：800万円
- ・従業員：16名



★小型家電等の解体・破碎処理の内容は？

- ・コンテナにより運び込まれた小型家電は手分解により解体処理し分別。
- ・機械破碎した後、磁力選別、渦電流選別にて鉄、非鉄等に選別。



★小型家電等を有価で引き取るきっかけは？

- ・行政が市民から回収した使用済み小型家電等を逆有償で処理委託していることを知り、資源化できることを提案した

★小型家電等をどのように処理したら有価売却できるようになるのか？

- ・小型家電等を解体分別することにより付加価値を上げ売却することが出来る。
- ・今後もいろいろな観点から資源化に向けて努力し効率の良い解体をめざし、行政、一般顧客と共に地域回収に力を入れていきたい。

★処理した金属等の売却先は？

- ・鉄くずは問屋・商社等を通じて県内・県外の製鉄業者に売却。
- ・非鉄金属くずは問屋・商社等を通じて県外の精錬業者に売却。
- ・プラスチックは問屋を通じてペレット業者に売却。



■提携自治体
○名護市

■問い合わせ先
名護市企画部環境対策課

電話：0980-52-0003
FAX：0980-52-1563